

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12月9日

番号	1	質問者	瀬 本 稔		
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	市川流域の連携で観光客の増加を			<p>観光は朝来市の重要な産業として促進しなければなりません。近郊の都市部をターゲットに戦略的にアプローチする必要があります。まずは、銀の馬車道で結ばれた姫路市等市川流域の市町との連携強化が、観光や里山保全等にも広がりを持つようになります。</p> <p>また、姫路市を訪れた観光客を朝来市に誘導するため、姫路市内に情報発信拠点を設置する必要があります。観光産業の育成・安定のために、市川流域市町との連携をどのように促進されるのか市長の御所見を伺います。</p>	市 長
2	若者の起業支援等就労促進を			<p>若者の定住は朝来市の重要な課題ですが、就労を安定させる必要があります。そのために、引き続き企業誘致に取り組むことと同様に、一人ひとりが自立し起業することも促進する必要があります。中山間地である朝来市の立地を活かした半農半Xとしての起業、光ファイバーを活用した起業、様々なタイプの起業を支援する政策をどのように展開されるのか、市長の御所見を伺います。</p>	市 長
タ イ ト ル		市 川 流 域 の 連 携 で 観 光 客 の 増 加 を			

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12年9日

番号	2	質問者	木村圭介		
質問事項				質問要旨	答弁を 求める者
1	難病対策について	(1) 難病新法でどのように変わるのか。 ① 対象者はどれくらいになるのか。 ② 対象者にとって、なにがメリット、デメリットと考えるか。 (2) 難病新法での変更点 ① 自己負担額等の変更点は ② 指定医療機関等は ③ 医療費助成対象等は (3) 対象者の社会参加等の支援 ① 就労支援等は ② 福祉サービス等は ③ 社会の理解は (4) 市としての支援等は		市長	
2	小中一貫教育について 途切れのない教育	(1) 基本的な考えは (2) 市としての取組みは考えているか (3) 小1プロブレム、中1ギャップの解消は (4) 予想される課題は		教育長	
タイトル		難病新法でどう変わるか			

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	3	質問者	西 本 英 輔		平成26年12月9日
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 保育施設における障害児の入園について				(1) 朝来市内における障害者・障害児の人数を把握されているのか。 (2) 障害児の保護者が社会福祉課や地域医療・健康課に相談に行った際の対応はどのように行っているか。 (3) 5歳児発達相談モデル事業の成果はどうか。 (4) 市内に多くの幼稚園・保育園・認定こども園があるが、障害児が希望する園に受け入れできているのか。 (5) 疾患（小児慢性特定疾患など）に罹患している子どもの幼稚園・保育園・認定こども園の受け入れはどうか。 (6) 看護師の雇用を保育施設が希望する場合、補助金などの助成制度はあるのか。 (7) 保育施設に訪問介護のようにピンポイントで看護師を派遣する制度に取り組んではどうか。	市長 教育長
2 小学校における障害児の入学について				(1) 障害・疾患を抱える子どもは希望する小学校に入学できるのか。 (2) 障害児の入学における準備段階でのプロセス（スケジュール等）はどうか。	市長 教育長
タイトル		子 ども は 地 域 で 育 つ も の			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3 子ども達が地域で遊べる環境について	(1) 旧与布土・旧粟鹿小学校のグラウンドを所轄している部署はどこか。 (2) この2つのグラウンドは条例上、どういった施設に分類されているのか。 (3) 旧与布土小学校グラウンドの活用について聞き取り調査を行い、より活用しやすい整備を行ってはどうか。 (4) 子どもを対象に社会体育施設等を無料開放するなど、元気に子ども達のがのびのびと地域で遊ぶことができる環境を整備してはどうか。	市 長 教育長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12月9日

番号	4	質問者	嵯峨山 博		
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 産業廃棄物最終処分場建設計画について				<p>(1) 「朝来市と円山川の環境を守る住民集会」が開催されましたが、市長はどの様に感じられ考えられたのかをお聞かせ願います。</p> <p>(2) 業者から直接的影響を受ける範囲と以前答弁をいただいたが、事前手続き、事前協議書を確認され、周知範囲、周知方法等については、どのように検討をされておられるのでしょうか。</p> <p>(3) 里道・水路の用途廃止申請に対する朝来市の対応をどの様に考えておられるのか。</p> <p>(4) 岩根但馬県民局長からは「朝来市の動向を注視する。」と言われていています。この件についてどの様に考えられておられますか。</p> <p>(5) 第二の上岩津区、山内区のようにならないよう、手段を講じていかなければならないと考えますが、どの様に考えておられるのか。</p>	市 長
タ イ ト ル		未 来 あ る こ ど も 達 の た め に ！			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 中学校の部活動について	<p>(1) 少子化等の学校を取り巻く状況の変化の中で複数校合同による活動の充実を進める時期に来ていると考えるがご所見をお伺いします。</p> <p>(2) 部活動を受け持つ教員は、平日約2時間は部活動に時間を費やし、休日についても土日のどちらかを半日以上の時間を費やしています。仕事を持ち帰る教員もおられます。ワークライフバランスの見直し、業務改善や専門外の指導による教員の心理的負担を軽減するために、学校内だけの取り組みでなく、外部指導者等の協力が必要であると考えますが、ご所見をお伺い致します。</p>	教育長
3 地域活性化について	<p>(1) 人口減、高齢化の対応に朝来市創生本部を設置されたが、高齢化率の高い集落に対しどのような対策を考えておられるのかお伺い致します。</p> <p>(2) 各町の中心地の高齢化率が高まれば、よりさびれた様になる。活性化をどのように考えておられるのかお伺いします。</p>	市 長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	5	質問者	川 井 康 充	平成26年12月9日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 産廃施設とごみ循環型社会について			<p>(1) 朝来市の財産である水資源の活かし方について、市長にお伺いします。</p> <p>(2) ごみ循環型社会についてご所見をお伺いします。</p> <p>(3) 円山川上流の生態調査をハンザキ研究所が実施されたそうですが、市として予算的な協力はできないのか。また、市独自の調査はできないのかをお尋ねします。</p> <p>(4) 事業計画者に対し事業計画を断念してもらうには、今回のような活動がさらに必要だと考えますが、いかがお考えでしょうか。</p> <p>(5) 山内区の産廃施設建設予定地は土砂災害防止法による災害警戒区域に指定される箇所ですが、どの様にお考えかお伺いします。</p> <p>(6) 朝来市クラインガルデン伊由の郷を利用した田舎暮らし体験を実施されるようですが、産廃施設の建設予定が定住促進の妨げにならないか懸念します。市長の見解をお伺いします。</p>	市 長
タイトル		朝 来 市 と 円 山 川 の 環 境 を 守 る た め に		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2 薬用作物の栽培について	<p>(1) 薬用作物の栽培の現状について、国の動向も踏まえて市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(2) 高収益作物として取り組む価値があると考えますが、どのようにお考えかお伺いします。</p> <p>(3) 農林水産省や厚生労働省の薬用作物産地化に向けた支援事業等が、ありますが朝来市も産地化に向け取り組む農業者があれば支援するお考えはあるかお伺いします。</p> <p>(4) 耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化に繋がる作物として薬用作物の栽培を研究するべきと考えるが、如何お考えでしょうか。</p>	市 長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	6	質問者	小 出 信 篤	平成26年12月9日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 市街地の街並み整備について			<p>(1) 市では、第2次総合計画で国道312号線沿いの地域を新市街地として位置づけ、朝来医療センターをはじめとしたハード事業が着々と進んでいます。一方でJR和田山駅の周辺は、平成28年度完成に向けた朝来市役所新庁舎の建設が始まっています。この地域は、古くからJR和田山駅や官公庁舎が集まり、センター街をはじめとした商業の中心地としても発展してきました。この地域の現状をどうみておられるか、市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(2) ラッシュ時のJR和田山駅前ロータリーの車の乗り入れについて、これまでからしばしば問題になっていますが、抜本的改善がなされず今日に至っています。「朝来市都市計画マスタープラン」で今後の指針が示されていますが、現状も含め市長のご所見をお伺いします。</p> <p>(3) 現在冬季における消雪装置が駅前通りに設置されていますが、このエリアだけでなく和田山地区にも設置してほしいとの声があります。降雪対策、交通渋滞緩和の見地から検討の必要性を感じますが、市長のご所見をお伺いします。</p>	市 長
タイトル		市 の 玄 関 口 は こ の ま ま で 良 い の か		

	<p>(4) 現在和田山地区には公衆トイレが一つもありません。設置要望が多くありますが、市民の要望にお応えいただけるでしょうか。お考えをお伺いします。</p>	
<p>2 新庁舎建設整備事業の一環としての公共交通網の整備について</p>	<p>現在進んでいる新庁舎建設整備事業の一環としてJR・バス・タクシーを含めた公共交通網整備は、今後の街並みを整備するには欠かせないと考えますが、市長のご所見をお伺いします。</p>	<p>市長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12月10日

番号	7	質問者	波多野 優		
質問事項				質問要旨	答弁を 求める者
1	八鹿病院でのお産について			(1) 平成27年1月からの八鹿病院の分娩の扱いはどうなっているのか。 (2) 朝来市民のこれまでの医療機関別分娩人数を教えてください。 (3) 今後、八鹿病院で産めなくなる市民の分娩医療機関を、どのように考えているのか。 (4) 市民の負担が大きくなることについて、市長の見解をお尋ねします。 (5) このような事態になることは、以前から想定された。朝来市としてこれまでどんな対策を講じてきたか。 (6) 今後市としての対策をどうするか。	市長
2	企業誘致について			(1) 企業誘致についての市長の見解を尋ねます。 (2) 企業誘致の市内経済への波及効果はどう考えておられますか。 (3) 企業誘致策の成果をお尋ねします。 (4) 市内における企業進出の適地をお尋ねします。 (5) 工場適地調査表を、どう検討するのか。	市長
タイトル		人口減少対策を考える			

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	8	質問者	森下 恒夫	平成26年12月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	市役所の活性化について		(1) 職員に覇気が感じられない。「職員かくあるべし」といった研修はなされているのか。 (2) 年功序列に従って昇進という古いやり方が維持されている様に思う。能力主義に変える考えは。		市長
2	経済成長戦略について		(1) 計画全体をどう評価しているか、今日までの取組み状況は。 (2) 重点戦略1に「観光インパクトを生かした独自産業の創出」とあるが、中身は従来から計画されているものがほとんどで、新鮮味にかける。観光入込客の目標が35万人ではマイナス成長ではないか。 (3) 地域産業創出支援センターには期待するが、年間で2社の新規創業・起業目標は達成可能か。その根拠は。 (4) 既存企業は厳しい経営環境にあると思うが、どんな支援を考えているか。 (5) 企業間取引のマッチングは具体的にどのようなケースが考えられるか。 (6) エコノミックガーデンの考え方は理解するが、なぜ今までやれなかったのか。 また、製造品出荷額が25億5千万円の増では、近年の減少額を補えない額で成長戦略といえるか。		市長
タイトル		市政改革の本気度を問う			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3 竹田城跡等への観光について	(1) パチンコ竹田城跡地取得に至った交渉の経緯は。	市 長
4 和田山駅周辺整備について	(1) 和田山駅への送迎車両の駐車場不足への対応が必要ではないか。駅北にあるJRの空き地活用を考えるべきではないか。 (2) 東谷にあるJRとのアンダーパス及び県道交差部は特に朝夕が危険な状況にある。駅南土地区画整理事業、すでに交差予定部を広くとっており早急に改良を進めるべきと考えるが、計画は。	市 長
5 建設業者の育成について	和田山中学校、学校給食センター、庁舎など大規模公共事業の建設が同時進行しているが、それらの工事で地元業者に下請けされる金額とその割合はどれくらいか。	市 長
6 災害対策について	土砂災害防止法で災害の恐れのある区域について、危険の周知を図ること等が規定されているが、その対応は。	市 長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	9	質問者	岡田和之	平成26年12月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	学校図書館の整備について		(1) 学校図書館と学校司書の役割についての認識をお尋ねします。 (2) 2012年から始まった「学校図書館図書整備5か年計画」の内容と、国からどのような財政措置がされているのかお尋ねします。 (3) 朝来市にはこの計画に基づいて、国からいくらの交付税措置がなされ、このうち学校図書館整備にどのように使われているのか。		教育長
2	産業廃棄物処理施設について		(1) 上岩津区内で計画されている産業廃棄物管理型最終処分場について事前協議書の提出があった。どのような計画の内容になっているのかお尋ねします。 (2) 11月30日に「朝来市と円山川の環境を守る会」の主催で山内区、上岩津区で計画されている産廃施設建設の反対集会が行われた。市長も参加され、壇上であいさつをされたが、どのような思いで臨まれたのかお尋ねします。		市長
タイトル		学校図書館の整備・産廃処分場			

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	10	質問者	上田幸広		平成26年12月10日
質問事項				質問要旨	答弁を 求める者
1 がん対策について				(1) ピロリ菌検査について市の取り組みの現状は。 (2) ピロリ菌検査について市の助成の考えは。 (3) 胃がんリスク検診を導入する見通しはあるか。 (4) 市内小中学校におけるがん教育の現状は。 (5) がん対策の1つとして、がん対策を積極的に取り入れるべきと考えるが。 (6) 医療専門家や闘病経験者を招いての授業を検討しては。	市長
2 読書環境の充実について				(1) ブックスタート事業の実施状況と評価、保護者の感想についてお聞きします。 (2) 3歳児に絵本を贈るセカンドブック事業、小学校入学時に本を贈るサードブック事業などに取り組む自治体もあるが朝来市の導入についてご所見を伺う。 (3) 読書通帳の検討状況は。 (4) 読書通帳事業の導入を検討できないか。 (5) 子ども司書養成講座を開設する考えは。 (6) 図書館における図書購入の内訳は。 (7) 雑誌スポンサー制度の導入を検討する考えは。	教育長
タイトル		市民の健康を守るために			

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	11	質問者	吉田俊平	平成26年12月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1 朝来市の医療について			<p>(1) 仮称) 朝来医療センターの建設に係る病診連携について、現状を問う。</p> <p>(2) 仮称) 朝来医療センターの役割について、市長の所見を問う。</p> <p>(3) 医療介護連携について、「医療介護総合確保推進法」が成立した。朝来市は包括ケアシステムの先進地であると理解しているが、医療と介護の連携をより推進するためにも、医療と介護の連携の重要性を明確にするためにも、市町村計画（事業計画）を策定すべきと考えるが、市長の所見を問う。</p> <p>(4) 医療情報連携について、全国には約160件の地域医療ネットワークが形成されている。今後の朝来市の医療を考える上で、医療ICT化への対応が必要であると考え、市長の所見を問う。</p> <p>(5) 医師確保等について、医師や地域連携室の採用に対して任期付職員制度の活用を検討すべきと考えるが、市長の所見を問う。</p> <p>(6) 仮称) 朝来医療センター建設に伴って、女性医師や看護師が働きやすい環境を整備することが重要である、院内保育が出来る環境整備を市として検討してはどうか。</p>		市長
タイトル		組織改革以外に市の未来はない！			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(7) 総合診療専門医について、専門医の在り方に関する検討会報告書によると、平成29年度を目安に新たな専門医の養成を開始するとされ、地域医療との関係として、専門医の養成は第三者機関に認定された養成プログラムの基づき、大学病院等の基幹病院と地域の協力病院等（診療所を含む）が病院群を構成して実施されるようである。江別市立病院はこういった取り組みを行い、医師確保に成功したようである。そこで今後の医療センターの開業を見据え、また医師確保の観点から、総合診療専門医や養成プログラム協力病院の検討をすべきと考えるが、市長の所見を問う。</p>	
<p>2 人事評価制度と退職管理制度について</p>	<p>(1) 人事評価の現状について、選考実態、給与等への活用、管理職の割合はどうなっているのか。</p> <p>(2) 今後について、法律が求める実施時期と現在の進捗はどうなっているか。</p> <p>(3) 分限処分について、市条例はどうなっているか。</p> <p>(4) 退職管理について、市としてはどうするのか。</p>	<p>市 長</p>
<p>3 防犯カメラ設置補助事業について</p>	<p>防犯カメラの設置費用平均額は約24万円であることから、県は8万円を上限に費用の3分の1を補助している。市としても地域づくり支援事業として随伴・単独補助を検討すべきと考えるがどうか。</p>	<p>市 長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12月11日

番号	12	質問者	鈴木逸朗		
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	介護保険の改悪、具体化でどうなるのか。どうするのか。		(1) 「要支援切り捨て」ガイドライン案には何が書かれているのか。 ①「安上がりサービス」への流し込み ②要介護認定を受けさせない「水際作戦」 ③介護サービスからの「卒業作戦」 各々について市はどう対応するのか。 (2) 「事業費に上限」で、自治体に給付抑制をせまられるが。 (3) 特別養護老人ホーム入所を「原則要介護3以上」での問題は。 (4) 利用料の大幅引き上げ、厚生労働省の基準案の問題は。 (5) 介護保険料は引き下げられるのか。		市長
2	朝来市教育振興基本計画について		(1) 「1 社会情勢の変化」における記述について ①「児童生徒数の減少」は何をもたらしたか。 ②「人々は物質的な豊かさより心の豊かさを求めている」か。 ③「雇用の多様化」は何をもたらしたか。		市長 教育長
タイトル		介護保険 どうなる。 どうするのか。			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>(2) 第 1 期 の 検 証 は</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 家 庭 で 学 校 の 授 業 の 復 習 を し て い る 児 童 生 徒 の 割 合 に つ い て ② 自 尊 感 情 に お い て 自 信 が 持 て な い こ と に つ い て ③ 学 校 の 組 織 力 及 び 教 職 員 の 資 質 能 力 の 向 上 に つ い て 	

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年12月11日

番号	13	質問者	山本正之	
質問事項		質問要旨		答弁を 求める者
1	学校教育について	(1) 現在行われている道徳教育の内容を問う。 (2) 将来、道徳が教科に格上げされる方向にあるが、評価等についての考えを問う。 (3) 各種（防災、防犯、環境、交通安全等）の教育について学校現場での考えを問う。 (4) 自転車の安全運転に関連し、事故に備え生徒の自転車保険への加入促進を。		市長 教育長
2	新病院、新市街地周辺整備について	(1) 周辺地域を含めた交通安全対策は。 (2) 立ノ原雨水ポンプ場を核とした雨水排水対策は。 (3) 上下水道の未整備地域の今後の計画は。		市長
3	和田山医療センター跡地利用について	(1) 温泉を掘り、宿泊施設を誘致してはどうか。 (2) 看護学校、看護大学等若者が集う施設の誘致も考えてはどうか。		市長
タイトル		新病院周辺整備について		

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	14	質問者	日下 茂	平成26年12月11日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 朝来市の対応は怠慢			(1) 観光都市としての発想力に乏しく、市内活性化、経済力の向上に行政が足を引っ張っていないか。また、竹田城跡の扱いにも問題がある。 (2) ふるさと納税の現状に満足するな (3) 基金（外国債）問題の判断は正しかったのか	市 長
2 朝来市の公共施設は中途半端			技術力の高い人材の育成は施設と指導者から	市 長 教育長
タ イ ト ル		朝 来 市 の 不 活 性 の 諸 問 題		